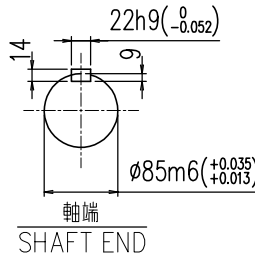
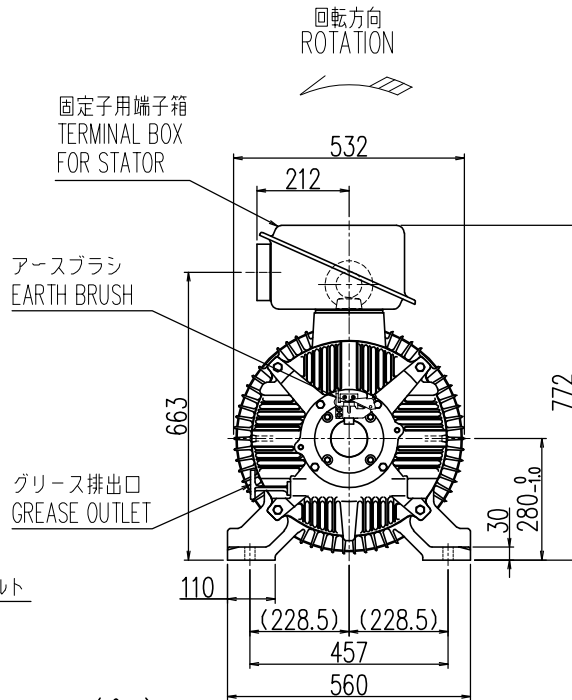
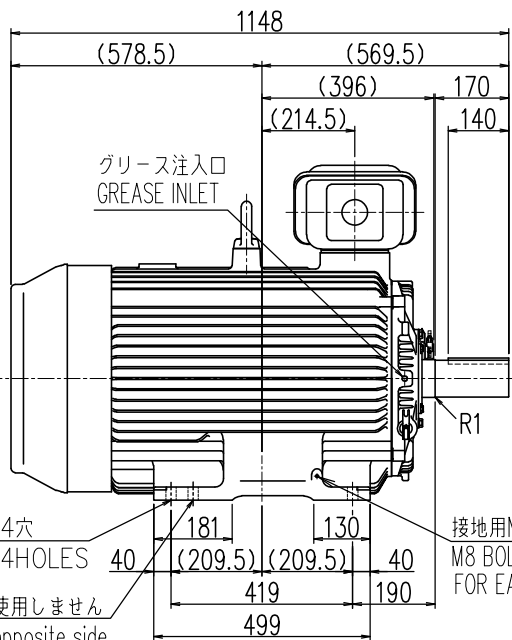


図面番号 DRAWING NO.  
**4DD0244220CR**  
 工場管理番号 ORDER NO.  
**L249DQOHM**

BRY4853 MM 0001  
 2024.07.01

REV	日付 DATE
	承認 APPROVED
	変更 REVISED
記事 CONTENTS	
保管 REGISTERED	



この穴は使用しません  
 This and opposite side holes are not used.

備考

1. 塗色: 3.74BG 3.04/1.25
2. 端子箱構造図: C4V7937-B
3. 規格: JIS C 4213 / JEC-2110:2017
4. 効率クラス: IE3/IE2/IE3 (商用電源駆動時)
5. 始動方式: インバータ
6. 定格電流: 238/230/215A
7. インバータ駆動VVVF制御: 二乗低減トルク
8. 制御範囲: 6~50Hz (トルク基準周波数: 50Hz)  
: 6~60Hz (トルク基準周波数: 60Hz)
9. 商用切替運転: Y-Δ
10. 配線工事施工時の注意事項: DT-9ZW149-A
11. アースブラシ: 有 (定期的な交換が必要です)
12. 使用グリース: レアマックススーパー

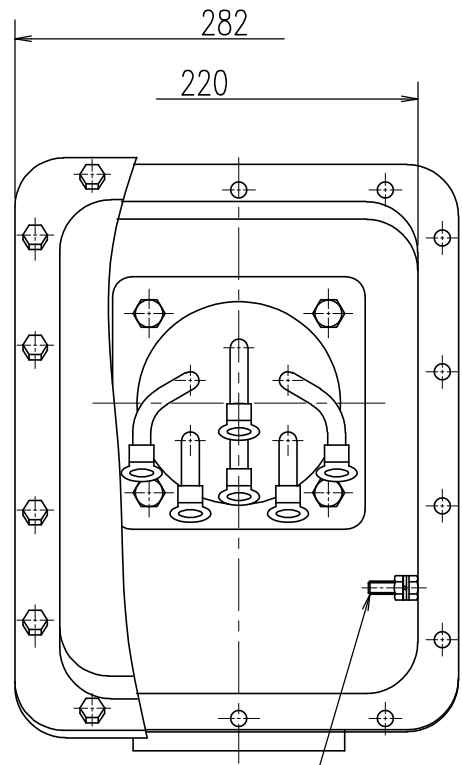
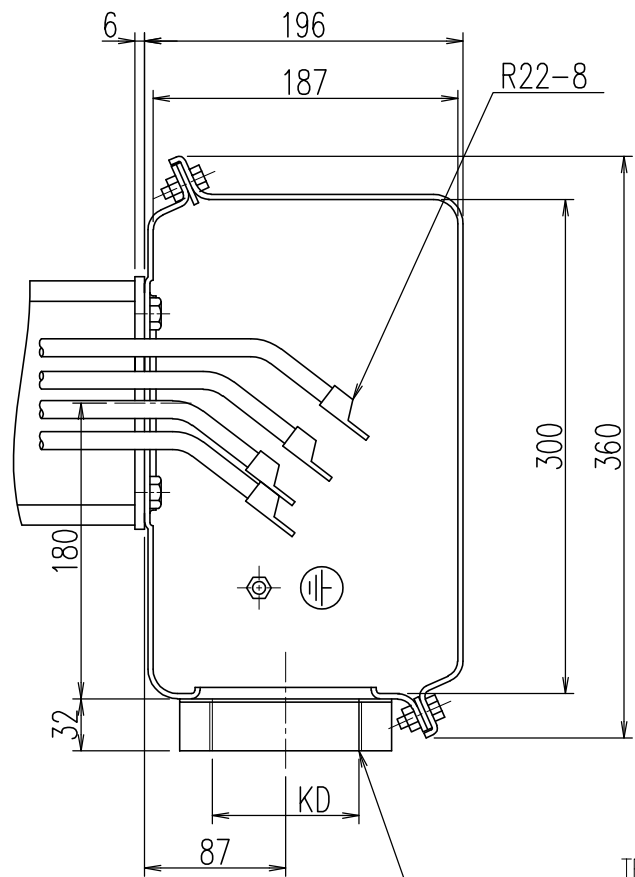
定格出力 RATED OUTPUT 132 kW	極数 POLES 4	定格電圧 RATED VOLTAGE 400/400/440 V	定格周波数 RATED FREQ. 50/60/60 Hz	定格回転速度 RATED SPEED 1485/1780/1785 min <sup>-1</sup>	軸受 BEARING 負荷側 D.E. NU220C3 反負荷側 N.D.E. 6216ZZC3	概略質量 APPROX. MASS 本体 MOTOR 820kg
形式 TYPE-FORM TKKH3-FBKW11E	絶縁耐熱クラス THERMAL CLASS 155 (F)	定格 RATING S1	枠番号 FRAME 280MC	保護方式 PROTECTION IP44		

出図先 作成日 DATE '22.01.11 設計参考図 設計 DATE '22.01.11 共通番号 BRY4853 AG 0001	<b>TOSHIBA</b>			コード プレミアム効率シリーズ CODE 280MC	名称 TITLE 三相誘導電動機外形図 OUTLINE FOR THREE PHASE INDUCTION MOTOR 図面番号 DRAWING NO. <b>4DD0244220CR</b>
	<b>TMEiC TMEiC Corporation</b>			承認 APPROVED 川野、峰	
	単位 UNITS mm	承認 DESIGNED 麻生	照査 CHECKED 荒木	製図 DRAWN 執行	
	保管 REGISTERED	変更記号 REV.MARK <b>A</b>			

図面番号 DRAWING NO.  
**C4V7937**

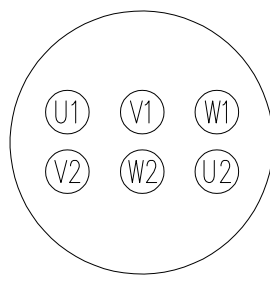
BRY4853 MM 001  
2024.07.01

B	'03.9.30	REV	日付 DATE
	井手	承認	APPROVED
	浜口	変更	REVISED
社名を変更した。		記事 CONTENTS	
	オーダ	保管	REGISTERED



端子記号  
TERMINAL MARKS

接地ボルト  
EARTH BOLT M8



御注文品 ORDER	KD
	PF2 1/2
➔	PF3

注意) 外部ケーブル引込み時、外部ケーブルを傷付けないようご注意ください。  
NOTE) PLEASE BE CAREFUL NOT TO DAMAGE OUTSIDE CABLES AT PULLING INTO OUTSIDE CABLES.

		<b>TOSHIBA</b>		コード CODE TM21-FII シリーズ	
		<b>TMEiC Corporation</b>		名称 TITLE 端子箱構造図 TERMINAL BOX CONSTRUCTION	
出図先	作成日 DATE	尺度 SCALE	単位 UNITS	承認 APPROVED	図面番号 DRAWING NO. <b>C4V7937</b>
	FEB.10.2003	NTS	mm	N.Ide	
設計参考図	共通番号		設計 DESIGNED	M.Nishiyama	
保管 REGISTERED			照査 CHECKED	T.Beppu	
			作成 DRAWN	H.hamaguchi	変更記号 REV.MARK
					<b>B</b>

# 1. 配線工事施工時の注意事項

## 1-1. 目的

高速スイッチングを行うインバータのコモン・モード電圧が、電動機や機械（減速機を含む）浮遊容量に印加されると、軸受の電食に至る可能性が考えられる。  
上記要因による電食を防止する観点から、配線工事施工時の注意事項を以下に示す。

## 1-2. 配線工事施工時の注意事項

- (1) インバータと電動機間の主回路ケーブルは最短経路で配線し（L分の低減）、極力シールド付ケーブル（シールドの両端をそれぞれの機器に接続する）を使用する。（浮遊容量の低減）
- (2) インバータのアース線は固定子枠の接地端子と下表のアース線サイズを最短経路で配線する。（L分の低減）
- (3) 電動機のアース線は下記のサイズとし、最短経路で配線する。（L分の低減）

	区 分	アース線太さ(mm <sup>2</sup> )
1	1000kW 超過	100
2	750kW 超過 ~ 1000kW	80
3	300kW 超過 ~ 750kW	60
4	37kW 超過 ~ 300kW	38

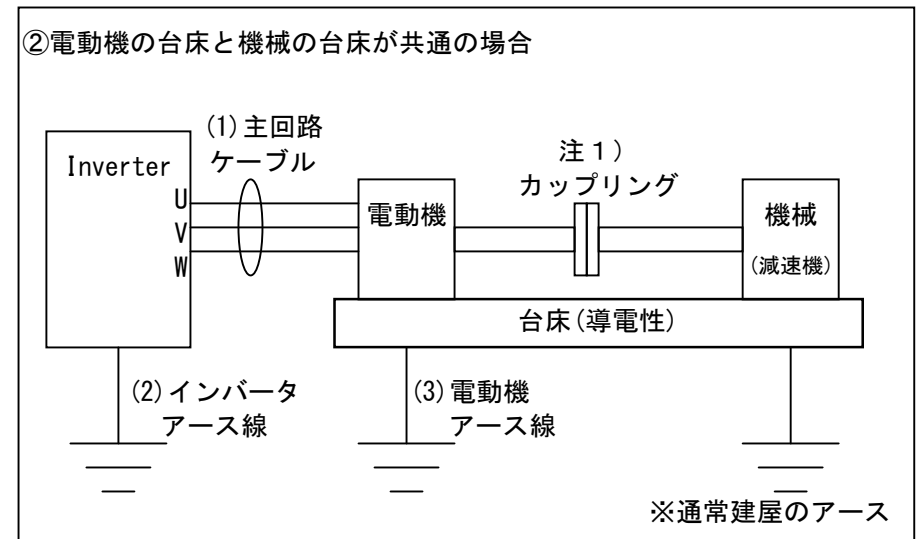
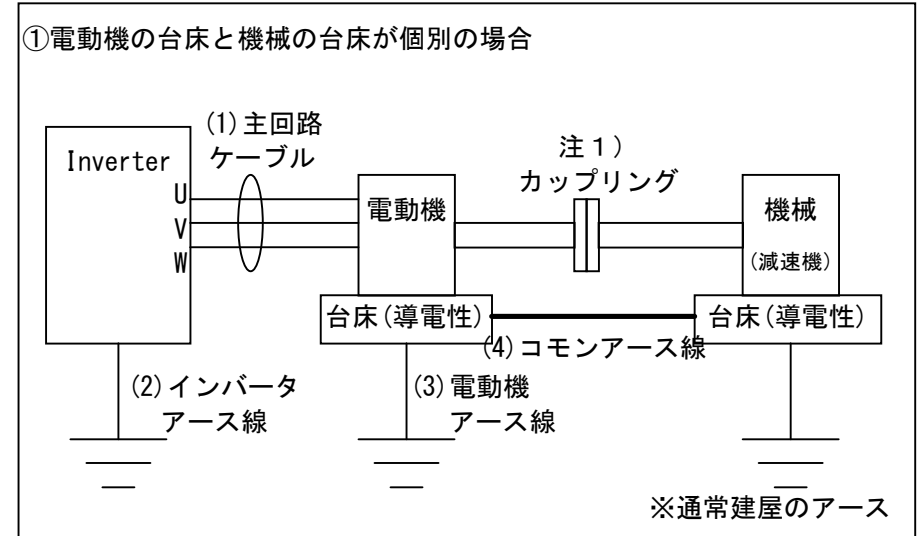
また、十分に低インピーダンス\*の接地極に接続のこと。

\*機械側の接地（通常は建屋のアース）インピーダンスと同等、又はそれ以下。

(4) 電動機と機械（減速機を含む）が別々の台床に設置されている場合には、電動機のアースと機械のアースを接続する「コモンアース線」を追加配線し、各々の台床を電気的に接続すること。

※追加するコモンアース線は、

- ・高周波特性の良い平網線を使用のこと。
- ・電動機のアース線と同等、もしくはそれ以上の太さとする。
- ・最短経路で、2条以上で配線すること。（1000kW 超過時は3条）



注1) 電動機と機械（減速機を含む）間の接続に「絶縁カップリング」を使用する対策も有効である。但し、大容量機では強度的問題で採用不可の場合がある。